

糖尿病と薬との上手な付き合い方

1 糖尿病の治療は主治医の指導のもと「薬」「運動療法」「食事療法」のバランスが大事

～主治医の指導のもと～



2 薬の飲み忘れを防ぎましょう。

- ・外食の時に飲み忘れないように、薬を少しだけ持ち歩くようにする。
- ・お財布を必ず持つのであれば、お財布に1回分入れておく。

3 こんなとき、どうする?(シックデイの話)



★シックデイ(Sick Day)とは…

風邪を引いた、食欲がない、下痢をした等、体調が通常でない時、糖尿病が通常の量の薬では対応できない(効きすぎ、足りない)期間のこと

★シックデイルールとは…

シックデイの時は、通常量から割引いた量に変更して様子を見るなど、主治医と患者とが糖尿病薬の使用についてあらかじめ決定した量の目安

シックデイルールについて、主治医と話し合みましょう!

シックデイの時

～食事量による糖尿病の薬の対応～

2023年版今日の治療薬より



	おくすり	食事の量	食事の量		
			2/3以上	半分くらい	1/3以下
内服薬	DPP-4阻害薬 SGLT2阻害薬 ビグアナイド薬 スルホニル尿素薬(SU薬) 速効型インスリン分泌促進薬 α-グルコシダーゼ阻害薬 チアゾリジン薬 GLP-1受容体作動薬 ミトコンドリア機能改善薬 配合薬(チアゾリジン系+ビグアナイド薬) 配合薬(チアゾリジン系+スルホニル尿素薬) 配合薬(チアゾリジン系+DPP-4阻害薬) 配合薬(速効型インスリン分泌促進薬+α-グルコシダーゼ阻害薬) 配合薬(DPP-4阻害薬+ビグアナイド薬) 配合薬(DPP-4阻害薬+SGLT2阻害薬)	薬品名			
		薬品名			
		薬品名			
		薬品名			



	おくすり	食事の量	食事の量		
			2/3以上	半分くらい	1/3以下
注射薬	インスリン(超速効型) インスリン(速効型) インスリン(中間型) インスリン(持効型) GIP/GLP-1受容体作動薬 配合薬(インスリン+GLP-1受容体作動薬)	薬品名			
		薬品名			
		薬品名			
		薬品名			

主治医の先生に記入してもらいましょう



★シックデイの時には主治医の先生に伝えましょう!

- ・具合が悪くなったのは、いつ頃からですか
- ・熱はありますか(何度くらい)
- ・吐き気や下痢はありますか
- ・食事はどのくらい食べられますか
- ・お薬はどのようにのみましたか



まずは『お薬手帳』をお持ちの上ご相談ください。